



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

令和7年度

9月号

文責 校長 平野 宗

全力 吾ーくん



【暑い日でも元気いっぱい】

保護者の皆様には、夏休み中もお子様を見守り、励ましていただきありがとうございました。

個人面談では、学校での様子をお伝えするとともに、家庭での様子や保護者の皆様の思いなどを共有できましたので、今後の指導・支援に生かしてまいります。

9/1（月）には、保護者様宛に「新学期を迎えるにあたって」のメールを送信しました。学校では、子どもたちの態度に現れる微かなサインに注意を払い、悩みや不安の声に耳を傾け、しっかりと受け止めてまいります。ご家庭でお気づきのことがあれば、遠慮なくご相談ください。



「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校 山本有三先生の教えを日々実践する学校

保護者・地域の皆様に**学校経営の重点的な取組**について、夏休み中と9月始めの教育活動の様子をお知らせいたします。※ 学校経営計画の詳細は、学校ホームページの「学校からの連絡」に掲載しています。



よりよい人間関係を形成する特別活動の充実に取り組んでいます。



2学期のスタートにあたって～始業式・代表委員会



【学年代表の発表】

9/1（月）の始業式は、熱中症予防のためオンラインで実施しました。

2・5年生の代表児童が、夏休みを振り返るとともに2学期に向けて頑張りたいことをしっかりと発表できました。

校長からは、「頑張ったことを伝え合い、自信をもつこと」と「友だちや仲間を大切にすること」の2つを大切にしてほしいと話しました。

特に、同じ学級の目標、学習のめあてに向かって協力している仲間を大切にしてほしいと話しました。また、同じ目標に向かっていても考えや行動が異なる場合があるので、お互いの意見をしっかりと聴いてほしいとも伝えました。

9/3（水）の代表委員会では、「学級の目標に向かって学級としてどのようなことに取り組むか」について話し合いました。

4～6年生の各学級代表と委員会代表が熱心に話し合いました。「月曜日に学級目標をみんなで確認し、金曜日に振り返るとよい。」「どんな目標でもよい学級にするためにはあいさつが大切。」「頑張ったことやできたことが、みんなに見えるようにするとよい。」などの意見が出されました。

これからそれぞれの学級でさらに話し合っ、よりよい学級づくり・仲間づくりに向かって取り組んでいきます。



【企画委員会の司会進行】



あったか栃木いじめ防止子どもフォーラムに参加



【画面越しの意見交流】

8/7（木）に、栃木市教育委員会主催の「あったか栃木いじめ防止子どもフォーラム」がオンラインで実施されました。

本校からは6年生の代表3名が参加し、他校の小学生と一緒に高校生のコーディネートのもと、「いじめ」を生まないために大切なことは何か考え、話し合いました。

振り返りでは、「相手の気持ちを考える『思いやり』が大切」「学校全体でいじめについて考えていきたい。」「これからの話合いや人間関係などに生かしたい。」のように考えが深まっていました。代表の子どもたちを中心にフォーラムで学んだことを学校全体に広げるための取組を行っていきます。



地域の教育資源を生かした教育活動の充実に取り組んでいます。

★ 子ども朗読フェスティバルに参加

毎年、山本有三記念会により開催されている子ども朗読フェスティバルに今年もたくさんの子どもたちが参加しました。

個人の部の予選には27名、本選には6名が出場しました。

また、山本有三先生の出身校として群読の部に5・6年生の希望者29名が参加しました。参加した子どもたちは日頃の練習の成果を発揮できました。



【5・6年生による群読チーム】



「学ぶ力」を育む教育の充実に取り組んでいます。

★ 学力調査の結果を踏まえた授業改善

4月に4～6年生を対象に実施した県や国の学力調査の結果が届き、個人の結果については、保護者面談の際にお知らせいたしました。学校では、学年ごとの結果を分析し、指導改善を図るための研修を実施しました。

＜本校児童の学力の状況＞

- ・思考力・判断力・表現力の観点で記述式の問題の平均正答率が県や市を上回っている。但し問題によっては、記述をあきらめてしまう傾向が見られる。
- ・友だちと話し合ったり、考えを伝えたりすることを「得意」に感じ、積極的に友だちと関わりながら学びを深めようとする児童が多い。

＜指導改善の方針＞

- ◇ 子どもたちのよさを生かした協働的な学びを通して、「できた」「わかった」「楽しい」「表現したい」と感じられる授業をつくっていく。
- ◇ お互いに授業を見せ合って、指導方法を学び合うことで授業力を向上させていく。



地域とともにある学校を推進しています。

★ 栃木西中ブロック小中一貫教育合同研修の実施

8/5（火）に栃木西中でブロック3校の教職員による合同研修を実施しました。本ブロックでの小中一貫教育の目指す子ども像の実現に向けて「学習指導」「児童生徒指導」「健康安全指導」の3部会に分かれて話し合いました。各校の現状を知り、小中共通して取り組むことについて意見交換できました。

「話し合いの目的を明確にして主体的な学びへつなげる」「あいさつの基準を設定し、共通認識をつくる」「運動や生活習慣の定着を図る」などの方向性が確認できました。



★ ボランティアによる白衣や体育帽の修繕



とちぎ未来アシストネットにより、様々なボランティアさんが、学校を支えてくださっています。

夏休みには、給食の配膳時に使う白衣や運動会で使う青色体操帽子を修繕していただきました。

また、家庭科で使うミシンの動作確認もしていただき、学習で使用する前に修理する箇所がわかりました。

これからも子どもたちが安心して学習できるための支援をよろしくお願いします。